

H30年度 フレッシュキッズのまとめ（地域交流事業）

平成31年3月 練馬保育園

ねらい：地域の親子同士の交流を推進し、保育園職員が育児相談もうけていく

ふれあい遊びや手遊び等を親子で楽しむ

場所： 厚生文化会館 2階 学童室

時間：10:30～11:30

参加年齢：0歳から1歳6か月までの親子

参加者人数

平成30年5月～平成31年2月

日程	組 ・ 参加者数	内容
5月	10組（20名）	いっしょにあそぼう
6月	6組（12名）	栄養士による栄養相談
7月	11組（22名）	パネルシアターをみよう
9月	4組（8名）	看護師による健康相談
10月	11組（22名）	体を動かしてあそぼう
11月	15組（30名）	手遊び・ふれあい遊び
12月	6組（12名）	栄養士による栄養相談
1月	20組（40名）	手形・足形アート
2月	9組（18名）	楽器であそぼう
合計	92組（184名）	

参加状況

- ・参加者の住所は、練馬・向山・豊玉・中村・桜台・早宮と広範囲にわたっている
- ・参加者は、2か月～、特に8か月～1歳2か月位の親子が多かったが今年度は、2、3か月の親子の数が多く親子で家の中にいるより、外に出て誰かと関わりたいという思いを感じた。
- ・毎回自由に玩具で遊ぶ時間（40分）と企画（20分）を取り入れた
- ・手あそび、ふれあい遊びはとても好評で今年度は、親子で体を動かせるものを行った。足形アートなど記念になる作品作りは、楽しみにしている方も多く、参加者も1番多かった。
- ・子育て相談は、自由に遊んでいる中で声をかけ相談をうけていった。相談内容の多くは離乳食関係や夜泣き、卒乳、保育園の入園に関してだった。誰かと話したいという方もいて、育児の核家族化も感じた。
- ・栄養士、看護師への相談も多く、個別に話を聞き相談をうけている。保育園の「わいわいらんど・ふれあい給食」へつなげ、園児と交流し様子を見てもらったり栄養士、看護師とも何回か相談にのってもらっていた。

参加者感想

- ・「家ではなかなかできないことが気軽に楽しくできてよかった」「エプロンシアターは毎回楽しみで家でも作ってみようと思った」「今まで行った栄養相談で1番良かった」「誤飲の対応や実際の物の大きさなどが具体的でわかりやすかった。」「先生に遊んでもらい、話ができてよかった。」等 多くの感想をいただいている。

今後に向けて

- ・毎年200名近い親子が参加され、楽しみにされている。一緒に親子で楽しく遊ぶ機会を提供しながら、育児相談を気軽にできる環境をこれからも提供していきたい。